

3学年通信

第6号
令和2年8月3日



人はそれぞれ、初めから「わたし」に生まれるのではなく、少しずつ少しずつ「わたし」になっていくものだろう。

あるがままの「わたし」を受け入れ、さらに望ましい「あるがままのわたし」を創っていく。

落合 恵子 『わたし、を生きる』

…人生には、楽しいときもあれば苦しくつらいときもあります。逃げ出すことのできない試練にぶつかることもありますね。もしかしたら、今がちょうどそういう苦しい時期の入口かもしれないかもしれません。試験も終わり、通知表も三者懇談で返ってくる。その時には、自分の進路希望を具体的に考えていかなければなりません。一つだけ覚悟を決めておかなければならないことは自分の進路を決めていくのは他の誰でもない、自分だということです。

しかし、こういう時期だからこそ、友達や先生、兄弟姉妹、家族の助けを借りながら一つ一つの壁を乗り越えていくことも大切です。時には失敗することもあるだろうけれど、つらい思いをしているのは自分ひとりではないし、自分の周りには自分を支えてくれるたくさんの方がいる。失敗した自分でも、それを「あるがままのわたし」として受け入れて、新しい「わたし」をたくさん仲間と一緒に力を借りながら作りあげていきたいものですね。

8月の行事予定

- 3日(月) 生徒委員会打ち合わせ
- 4日(火) 生徒委員会
- 5日(水) 大掃除・ワックスがけ
- 6日(木) 給食なし(弁当持参)
- 7日(金) 1学期終業式
- 8日(土)～18日(火) 夏休み
- 19日(水) 2学期始業式
- 三者懇談会 給食なし(弁当持参)
- 20日(木) 三者懇談会 給食なし(弁当持参)
- 21日(金) 三者懇談会 給食なし(弁当持参)
- 26日(水) 第2回3年実力試験
- 27日(木) 第2回3年実力試験



広島県高等学校等奨学金について

広島県教育委員会では、経済的理由により就学が困難と認められる高校生等を対象に、必要な経費の一部を貸し付ける「**広島県高等学校等奨学金**」制度を設けており、高校入学前の「入学準備金」または、入学後の「就学奨学金」の借り受けを予約することができる「**予約募集**」を、中学校3年生を対象に行うこととしています。

1 奨学金の内容

(1) 貸付額・時期等

種類	貸付額	貸付時期	貸付期間	貸付利息
入学準備金	5万・10万・15万の中から、選択した金額	入学前（令和3年2～3月）に一括		無利息
就学奨学金 （月額）	国公立 自宅 18,000円 自宅外23,000円 私立 自宅 30,000円 自宅外35,000円	入学後（令和3年5月以降（※）毎月	在学する学校の修業年限	

※ 4月分にさかのぼって貸し付けます。

(2) 償還

貸付終了の6か月後から貸付額に応じた年数で償還

※高等学校等に在学中または大学等に進学した場合は、申請により在学期間中の償還が猶予できます。

(3) 募集開始時期

令和2年9月中旬

※募集の開始は、県内の全中学校に通知されます。希望する場合は、9月中旬以降中学校へ申し出て詳しい案内・申請用紙等を受領してください。

2 応募資格

次の①～⑤すべてを満たす人が対象となります。

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）、高等専門学校、特別支援学校の高等部または専修学校高等課程（修業年限が2年以上のものに限る）へ進学しようとしていること。
- ② 保護者が広島県内に住所を有すること。
- ③ 経済的理由により修学が困難であること。（※1）
- ④ 学習状況が良好であること。
- ⑤ 同種の奨学金等を借り受け等していないこと。（※2）

※1・※2 詳細については担任の先生や進路担当の先生に問い合わせてください。広島県教育委員会事務局教育推進課企画調整係に相談することもできます。

3 その他

上記の他に、返済不要の給付制度として「就学支援金」、「奨学給付金」がありますが、いずれも応募資格が設けられています。またこれらは、高等学校入学後に手続きを行うことになっています。